

# とだ 議会だより

No.234  
3 令和8年  
月定例会  
発行:2026年5月1日



物価高に負けない新年度予算始まる！

各派代表者による総括質問

そこが聞きたい！一般質問 16人の議員が質問

議会を知っ toco！特別編 ～議員紹介⑤～

- ▷ 03
- ▷ 09
- ▷ 12
- ▷ 23



Instagram



Facebook



戸田市議会HP

戸田市議会

検索

<https://www2.city.toda.saitama.jp>  
表紙：第74回お花見レガッタ・第35回東日本中学選手権

# 令和8年の議会の新しい体制が決まりました

2月2日、3日にかけて役職改選が行われ、新たな正副議長と、各委員会の構成が決まりました。また、3月30日に臨時会が行われ、新たに当選した山屋議員の所属が決まりました。

## ▼正副議長からごあいさつ



三輪 なお子 議長 佐藤 太信 副議長

このたび、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長に就任いたしました。

本市議会では、長年にわたり取り組んできました議会改革をさらに推進すべく、予算決算の委員会審査手法の検討、国への意見書提出手順の見直しなど、議会基本条例の理念に則り、議員同士が自由闊達な議論を行ってまいりました。

今後も引き続き、市民の皆様の信託に全力で応えるため、最善の努力を尽くす決意でございます。ご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## ▼各委員会の構成が決まりました

常任委員会	<b>総務常任委員会</b>	市行財政運営、市有財産管理、消防行政、戸田ポートレース事業				
	宮内 委員長	本田 副委員長	矢澤 委員	齋藤 委員	石川 委員	遠藤 委員
	<b>文教・建設常任委員会</b>	学校運営、教育施設、社会教育活動、建設計画並びに事業、都市計画並びに事業、交通安全、住宅行政				
	小金沢 委員長	辺見 副委員長	河合 委員	佐藤 委員	そごう 委員	竹内 委員
<b>健康福祉常任委員会</b>	社会福祉事業、国民健康保険事業、医療・保健行政、介護保険事業、子供・青少年の育成					
三浦 委員長	小山 副委員長	花井 委員	小沼 委員	山屋 委員	細田 委員	酒井 委員
<b>市民生活常任委員会</b>	市民生活事業、上下水道・河川管理事業、経済・環境事業					
古屋 委員長	野澤 副委員長	むとう 委員	三輪 委員	浅生 委員	榎本 委員	

区分	委員長	副委員長	委員							
特別委員会	まちづくり・交通対策特別委員会	榎本	矢澤	花井	山屋	小山	宮内	三浦	細田	
	議会改革特別委員会	遠藤	齋藤	河合	本田	小金沢	竹内	浅生	酒井	
	議会広報委員会	石川	むとう	辺見	小沼	古屋	そごう	野澤		
	議会運営委員会	竹内	浅生	本田	矢澤	石川	細田	遠藤	酒井	榎本

# 令和8年3月定例会

2月2日～3月11日

令和8年度  
予算決まる

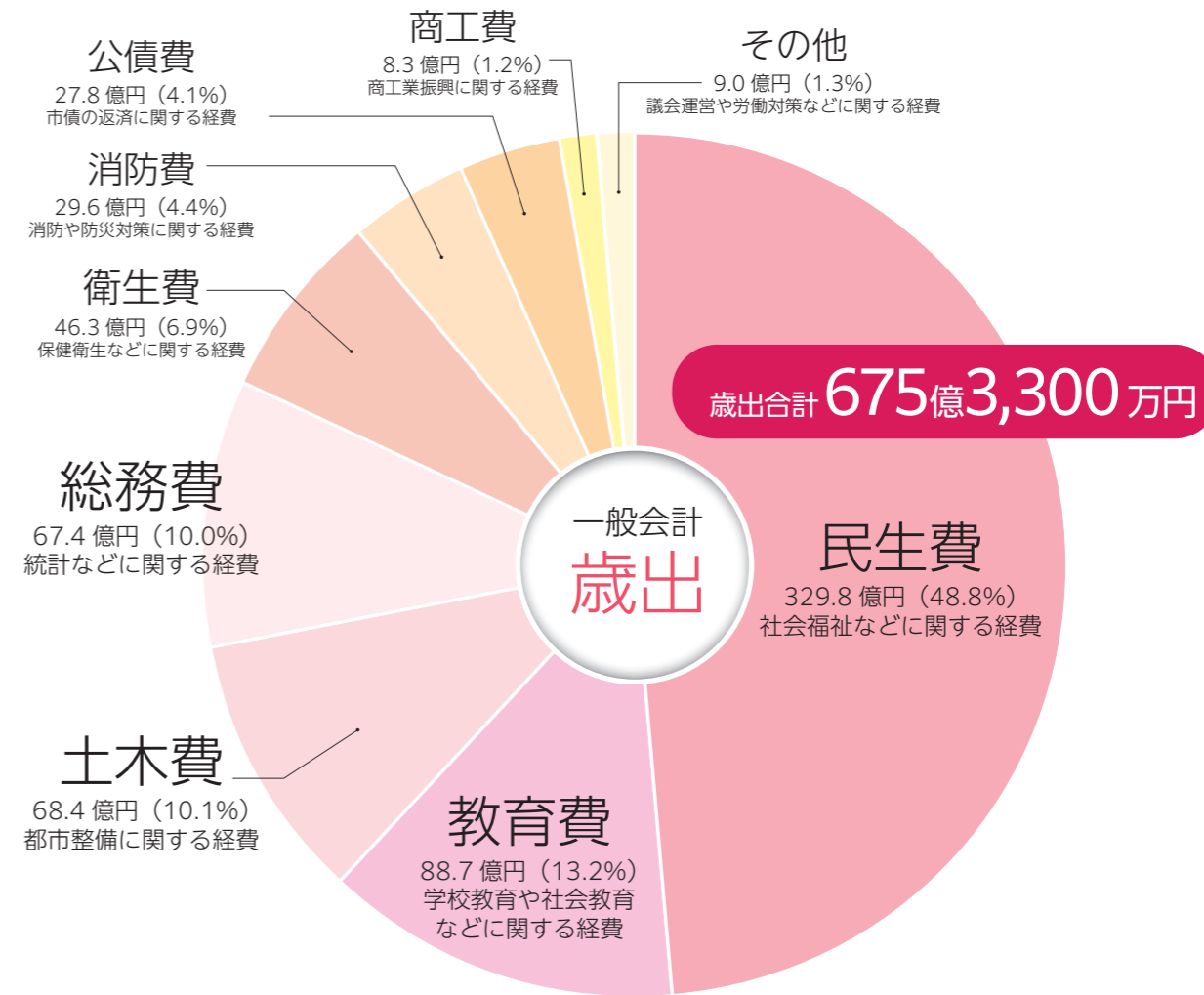
## 物価高に負けない新年度予算始まる

2月2日から3月11日まで開かれた3月定例会では、昨年度と比較して2.6%の増となった令和8年度予算が示され、委員会での審査を経て、慎重審議された結果、賛成多数で可決されました。

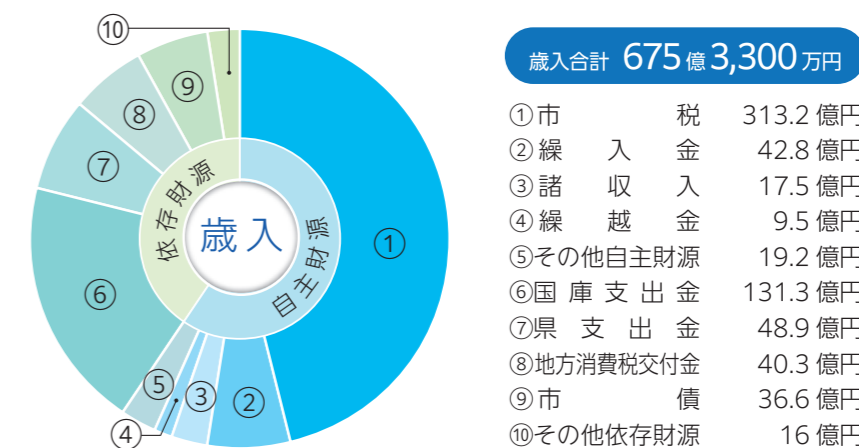
令和8年度予算のあらまし

	前年度比
一般会計	675億3,300万円 4.3% ↑
特別会計	260億9,025万円 2.3% ↓
*企業会計	106億861万円 4.0% ↑
令和8年度予算総額	1,042億3,186万円 2.6% ↑

※企業会計：市における水道および下水道事業会計



令和8年度の一般会計予算は、昨年度と比較して4.3%の増加となりました。増加の主な要因としては、物価高などにより事業費が増加していることに加え、各施設やインフラへの安全対策にかかる費用などがあげられます。



※百万円以下については、端数調整を行っています

# 令和8年度注目事業

※千円単位は四捨五入

## 子ども応援

### 小・中学生の給食費無償化の実施

令和7年度から実施している中学生の給食費無償化に加え、市内全小学校（公立）の給食費を無償化します。

※諸事情により給食の提供を受けていない児童・生徒に対しては相当額を助成



7億4,041万円

## 子ども応援

### 就労要件を問わない乳児等通園支援事業

すべての子育て家庭に対して、保護者の多様なニーズに応えるべく、就労要件を問わず利用できる乳幼児等通園支援事業を実施します。

対象者：保育所等に通っていない0歳6か月～満3歳未満の子ども

利用時間：子ども1人あたり「月10時間まで」



926万円

## 熱中症対策

### 東部福祉センター体育室の熱中症対策、屋根・空調設備などの改修

屋根の老朽が進んだ東部福祉センター4階の体育室について、新たに空調設備を設置するとともに、屋根を改修し断熱などの処理も行うことで、夏場も快適に利用できるよう、改修工事を実施しています。

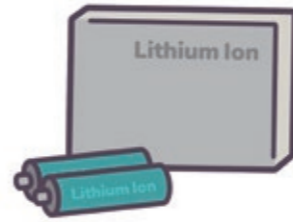


7,686万円

## 分別対策

### リチウムイオン電池等分別対策

リチウムイオン電池などの適正な分別と安全な回収を促進するため、回収袋の全世帯配布、ごみ分別アプリや分別学習コンテンツの作成、回収ボックスの増設などを実施し、市民の分別意識の醸成と知識の向上を図ります。



1,314万円

## 犯罪防止

### 市民見守り防犯カメラの刷新と一括管理体制の整備

市内通学路を中心に設置している見守り防犯カメラ300台と町会から移管された防犯カメラ98台を一括管理できるように刷新するとともに、設置場所も見直し、一層の犯罪抑止体制の強化を図ります。



2億5,300万円（令和8～9年度債務負担行為）

## 事故防止

### 事故の抑止効果が期待できる鉄道駅ホームドアの設置

長年にわたって東日本旅客鉄道株式会社大宮支社に要望した結果、順次、ホームドア設置に着手する方向性が示されたことから、鉄道駅のバリアフリー化に対する補助制度に基づいて、鉄道事業者を支援します。

対象駅：北戸田駅、戸田駅  
整備時期（見込み）：令和8年度～9年度



2億4,000万円（令和8～9年度債務負担行為）

# 令和8年3月定例会

議案などの  
詳細はこちら

## 主な議案

今定例会では、令和8年度予算を含め、市長提出議案38件、請願1件、陳情3件、議員提出議案2件が提出されました。ここでは、賛否が分かれ、討論が行われた議案などを紹介します。

### 条例 議案第1号 戸田市立公園条例

原案可決（賛成20人 反対3人）

**反対** 日本共産党戸田市議団  
むとう 葉子 議員



本条例の提案までのプロセスに問題あり。利用者の意見を反映しない惣右衛門公園サッカー場の照明廃止に反対。

**賛成** 戸田の会  
野澤 茂雅 議員



本条例は管理基準の統一で公平性の向上を目指すものである。照明廃止は合理的判断であり財政と住環境の両立に資する。

### 条例 議案第4号 戸田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

原案可決（賛成20人 反対3人）

**反対** 日本共産党戸田市議団  
花井 あきこ 議員



今後も継続的に低所得者に負担増を強いることとなり、将来も増税継続見込みで制度趣旨も不適切である。

**賛成** 戸田の会  
小沼 さゆり 議員



国の制度に基づく不可避の措置であり、子育て支援の安定的な財源確保の観点から現実的な判断として賛成。

### 補正予算 議案第13号 令和7年度戸田市一般会計補正予算（第10号）

原案可決（賛成20人 反対3人）

**反対** 日本共産党戸田市議団  
本田 哲 議員



余剰金約45億円は基金の積立だけでなく物価高対策に活用すべきであり、財政部局を中心にそのような議論を行うべき。

**賛成** 戸田の会  
矢澤 青河 議員



財政調整基金は防災と財政安定の要であり、余剰ではなく適正運用である。目先の事業に充てる安易な取崩しを避けるべき。

### 一般会計 議案第22号 令和8年度戸田市一般会計予算

原案可決（賛成22人 反対1人）

**反対** 保守の会  
河合 ゆうすけ 議員



おおむねの施策は評価できるが、国際交流、外国人支援等の必要性や効果に疑問がある。また、保育士対策も不十分である。

**賛成** 戸田の会  
宮内 そうこ 議員



全体として市民生活と将来投資のバランスが取れている。個別課題はあるものの、総合的に妥当な予算である。

**賛成** 日本共産党戸田市議団  
本田 哲 議員



市民生活・子育て・教育・安全・多文化共生・若者支援に重点を置き、過去最高予算で要望を実現した本予算案を評価する。

特別  
会計

議案第23号 令和8年度戸田市国民健康保険特別会計予算 原案可決(賛成20人 反対3人)

反対

日本共産党戸田市議団  
花井 あきこ 議員



市民生活が厳しさを増す中、子育て支援財源を国保に上乗せする負担増は家計圧迫や医療抑制を招きかねない。

賛成

戸田の会  
小沼 さゆり 議員



国保制度維持のため市単独での見直しは困難であり、負担増はやむを得ず、現実的な判断として本予算案に賛成する。

条例

議案第37号 戸田市高齢者総合介護福祉条例の一部を改正する条例 原案可決(賛成20人 反対3人)

反対

日本共産党戸田市議団  
花井 あきこ 議員



税制改正による高齢者の負担軽減の可能性を認めないこととなる。税制改正の影響による問題は国が責任を持って対応すべき。

賛成

戸田の会  
酒井 いくろう 議員



介護保険料計算の不整合是正は法的義務で代替策はない。地方議会として法律を遵守し制度を停滞させないことが何にも優先される責務である。

意見書

議員提出議案第1号 外国人への生活保護制度の法的根拠の明確化及び相互主義の導入を求める意見書 原案可決(賛成12人 反対11人)

反対

日本共産党戸田市議団  
本田 哲 議員



外国人への生活保護は既存通達で人道的に運用されている。相互主義の導入は条約抵触の恐れがある排外主義を助長しかねない。

賛成

保守の会  
河合 ゆうすけ 議員



外国人への生活保護は法的根拠がなく行政措置で実施されており、相互主義も考慮した法整備が必要である。

決議

議員提出議案第2号 アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃に抗議し即時中止を求める決議 否決(賛成9人 反対14人)

反対

政策TODA  
遠藤 英樹 議員



安易な批判は避け、武力のエスカレーション防止と仲介役維持が最優先である。一方批判を内容とした本決議には反対。

反対

戸田の会  
酒井 いくろう 議員



理念には理解できるが、戦火拡大防止と現実的外交が最優先。国際社会との緊密な連携と冷静な現状分析に基づいた外交努力が不可欠。

人事



◎戸田市副市長  
馬場 大介 氏(新任)



◎戸田市監査委員  
野澤 茂雅 氏(新任)

◀結果▶いずれも同意(全会一致)

請願  
陳情

今定例会では6件の請願および陳情が審査され、そのうち2件について結果が出ました。

- ◇陳情第9号(令和7年) 「外国人による日本の土地購入を規制する法律」の制定を求める意見書提出についての陳情 みなし採択
- ◇陳情第3号(令和8年) 国に国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情 不採択

# 委員会の審査から



## 総務常任委員会

市長公室・危機管理防災課・企画財政部・総務部  
会計課・消防・議会事務局・行政委員会事務局

### 【令和7年度補正予算】

**委員** 市役所本庁舎における公共施設健全度調査の予定はいつか。

**執行部** 建て替える時期をある程度定めているため、今後詳細な構造の調査をする予定はない。

**委員** 庁舎に不安があることで、採用などにも影響を及ぼす可能性があることから、しかるべきタイミングで、建て替えも視野に入れた根本的な対応をしてほしい。

### 【令和8年度予算】

**委員** 職員の子育てや介護に向けたワークライフバランス確保の現状はどうか。

**執行部** ワークライフバランスの確保に向け、時短勤務を取得できるよう、人員の確保では職員数の増加に向けて対応しており、人員の配置では特定の部署に偏らないよう全体のバラ

ンスを考えている。また、本件に関する相談の窓口や体制を整備していきたい。

**委員** 職員が子育てや介護と仕事を両立しながら、長く働ける仕組みをつくってほしい。また、人員配置においては本人の希望をしっかりと聞くこと。さらに、部署の違いによる負担を平準化していくこと。



市役所本庁舎には、しかるべきタイミングでの根本的な対応が求められている

## 文教・建設常任委員会

都市整備部・教育委員会事務局

### 【令和8年度予算】

**委員** コミュニティバスについて、今後の収支と補助額の見通しは。

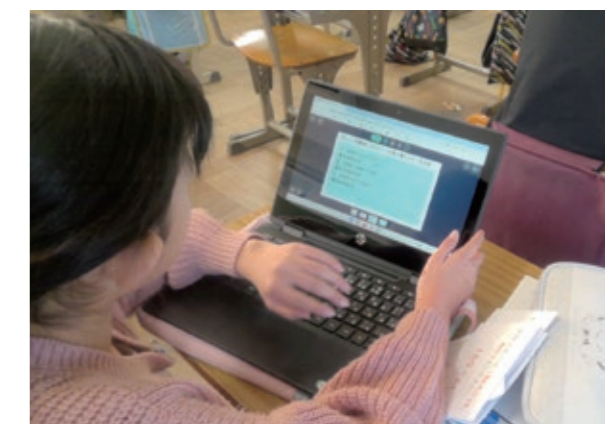
**執行部** 運賃収入は増加しているものの、運転手の待遇改善による人件費の増加や燃料費の高騰による運行経費の増加に加え、車両更新費用もかかるため、補助額も増加傾向にあると考える。

**委員** 新たに開始する日本語初期指導教室の目的と喜沢小学校で事業を開始する理由は。

**執行部** 日本語指導を必要とする子供を対象に、入学前から学校生活に必要な基礎的な日本語や生活習慣に慣れてもらい、安心して学校生活を始められるようにすることを目的として設置する。本事業の対象となり得る児童数が市内平均より多い喜沢小学校から開始する。

**委員** 児童・生徒が使用している1人1台端末について、保守管理をどう進めているのか。

**執行部** 市内児童・生徒数の115%分に相当する1万3000台の端末を確保し、5年間使用することを念頭に、順次更新している。今後も国や県の補助金支給の状況を見据えつつ、より安価でより機能の良い端末を使用できるよう、環境を整える。



1人1台端末の更新を順次進めている

## 健康福祉常任委員会

健康福祉部・こども健やか部・市民医療センター

### 【国民健康保険税条例の一部を改正する条例】

**委員** 子育て世帯を支援していくために、新たに子ども・子育て支援金を賦課・徴収する改正であるが、子育て世帯にも他の被保険者と同様に賦課・徴収されることになるか。

**執行部** 国民健康保険に限らず、そのほかの公的医療保険を含めて、社会全体で子育て世帯を支援していく趣旨であるため、子育て世帯にもご負担いただくものである。

### 【令和8年度予算】

**委員** 出会いづくり支援事業について、民間の出会いサポート事業へ支援する考えは。

**執行部** まずは公共的な支援を利用して多くの出会いにつなげていく。イベント開催のニーズも寄せられていることから、支援策を考えていく。

**委員** 産後サポート事業のクーポン券発行を紙ではなく、とだミィアプリで完結できないか。  
**執行部** アプリ事業者に要望しているが、全国的なアプリであり、独自の仕様には多額の費用を要す。引き続き、事業者に要望していく。  
**委員** アプリでの完結は費用対効果が高くなることから、引き続き調整を進めてほしい。



## 市民生活常任委員会

市民生活部・環境経済部・水安全部

### 【令和8年度予算】

**委員** 新規事業である若者奨学金返済サポート事業の対象者や周知方法は。

**執行部** 市内在住で市内の中小企業等に勤めており、奨学金の返済を現在も続けている40歳未満の方が対象となり、企業の採用活動に活用してもらいたいと考えているため、市民だけでなく市内企業にも周知をしていきたい。

**委員** 消費生活相談における相談内容の傾向は。

**執行部** 通信販売に関する相談が多く、定価より安く販売している偽サイトから購入してしまった、1回だけの購入のはずが複数回購入する契約になっていたといった相談がある。

**委員** 消費者をだます手口が巧妙化していることから、予防という観点からも周知啓発を進めてほしい。

### 【戸田市立公園条例】

**委員** 条例制定に伴い惣右衛門公園サッカー場の照明設備を廃止する経緯は。

**執行部** 照明設備はサッカー場の整備当初から設置されているものの、近隣住民からの要望により長年使用していないことに加え、老朽化により使用が困難な状況となっているため廃止する。



惣右衛門公園サッカー場の照明設備

## 各派代表者が市長に聞く！

# 総括質問

総括質問とは、新年度の施政方針に対する質問で、2人以上で構成する会派の代表による質問のことです。

今定例会では、5人の議員が会派を代表して総括質問を行い、市長の施政方針に対して考えをたしました。

ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の総括質問の録画配信映像をご覧ください。



学校配布端末による  
ネット依存への対策を  
端末の利用制限も含め検討する

戸田の会  
酒井 いくろう 議員

**議員** 学校配布端末が原因のゲーム・動画依存に対し、家庭任せにせず、夜間ロックや利用状況の可視化ができる管理ソフトを導入すべきだ。低年齢では「制限」を強め、学年が上がるにつれ自ら使い方を管理できる「自律」を促す段階的な教育を。  
**市長** 端末の利用時間に一定の制限を設けることを検討しており、近く対策を講じる。制限と併せ、子供たちがより良いデジタルの使い方を自ら考え、実践する力を育むことが重要であると認識する。

詐欺被害から認知症高齢者を守れ  
**議員** 認知機能の低下に乗じた詐欺被害から高齢者を守るための、消費生活センターなどと連携した具体策は。ICTやサポーターの力を借り、地域全体で異変に気付き、守り抜く「多重の見守り

体制」構築を。

**市長** 次期計画において、関係機関と連携した防止対策を盛り込む。認知症への普及啓発を行いながら、正しい理解に基づいた見守り体制の充実を図り、高齢者福祉環境の充実につなげていく。

### 福祉避難所の新設と訓練実施を

**議員** 下戸田地区における福祉避難所の収容能力が不足している。既存拠点の活用や新設による体制強化、また、障がい者本人が参加し、実際の使用環境を確認・改善できる避難訓練の実施の検討を。

**市長** 引き続き避難先の確保に努める。訓練についても、当事者本人が参加できる手法を検討する。



学校から配布される端末を使い、ゲーム・動画などのネット依存になることも

**「ポートのまち」  
ブランディングと駅前開発**

戸田公園駅からの人の流れをつくる

政策 TODA  
えん どう ひで き  
**遠藤 英樹 議員**



**議員** 「ポートのまち」としてのブランディングは県営戸田公園側の整備と連動させるとされているが、駅前側の「玄関口」としての機能強化はどうなっているのか。また、戸田公園駅西口駅前まちづくり用地は、なぜ再度10年間の賃貸借契約に付したのか。

**市長** 県営戸田公園側の整備と連動させるに当たっての駅前側の機能強化については、「ポートのまち」のブランディング事業を令和8年度から実施していく中で県営戸田公園における人の賑わいを創出するために、駅からの来訪のしやすさは重要な要素と考えており、人を誘導することができるような分かりやすい経路の整備などについて検討していく。戸田公園駅西口駅前まち

づくり用地については当面事業化できないと判断したため貸し付けた。

**議員** 10年間を待つことなく、地域経済の活性化等複合的戦略を持って速やかに事業を進めてほしい。

**ふるさと祭りと商工祭の同日開催**

**議員** 趣旨も開催時期も異なる2つのお祭りを10月に同じ場所で同日開催する理由は何か。

**市長** 熱中症対策と経費合理化が主な理由である。

**議員** 市役所に会場移転したことの功罪の検証をしてほしい。その結果を踏まえて同日開催という方法が本当に市民ニーズに応えることにつながるかを判断すべき。お盆の時期に開催する盆踊りという戸田ふるさと祭りの元来の趣旨も消さないでほしい。



競艇場で開催していた時のふるさと祭り（平成30年）

**ホームドア設置後の駅係員の配置は**

現時点では未定とのこと

日本共産党戸田市議団  
ほん だ てつ  
**本田 哲 議員**



**議員** JR埼京線3駅へのホームドア設置は、市民と共に早期設置を求めてきた。設置に向けた予算措置は大変重要である。一方、駅係員が配置されなくなるとの心配の声も寄せられている。ホームドア設置後の駅係員の配置は、どのようになるのか。

**市長** JR東日本大宮支社に確認したところ、ホームドア設置後の駅係員の配置は、現時点では未定とのこと。市としても利用者が混乱しないよう、働きかけていく。

**給食費無償化の助成金の申請方法は**

**議員** 小学校の給食費無償化は、市民と共に早期実施を求めてきた。予算措置を大いに評価する。食物アレルギーや不登校などにより給食の提供を

受けていない児童生徒などを対象とする助成金の申請方法は。

**市長** 電子申請および郵送申請とし、対象者へ7月頃に通知、8月からの2か月間を申請期間とする。

**奨学金の返済支援の周知は**

**議員** 奨学金の返済支援の予算は大いに評価するが、予算120万円は少額である。予算の積算根拠と周知方法は。

**市長** 若者奨学金返済サポート補助金の積算は、他自治体の実施状況、利用実績などを参考にした。広報戸田市や市ホームページ、SNSを利用するほか、商工会や関係団体とも連携し、積極的にPRする。



JR戸田駅のホーム

**駅ホームドア早期設置に  
動いた経緯は**

事故が後を絶たない状況を  
考慮

公明党  
たけ うち まさ あき  
**竹内 正明 議員**



**議員** 公明党は平成28年9月以来、議会でJR埼京線の市内3駅ホームドア設置を要望してきた。令和6年12月の質問では「令和13年度ごろまでの設置」との回答だったが、今回着手する方向となった経緯について伺う。

**市長** JR東日本大宮支社長へホームドアの早期設置を積極的かつ強力に働きかけてきた。技術的・物理的な側面からホームドア設置に向け環境が整いつつあることや、市内3駅で貴い命が失われる事故が後を絶たない状況などを考慮し、早期設置に動いたのではないかと捉えている。

**刷新される見守り防犯カメラの管理体制は**

**議員** 防犯カメラが市内3駅へ初めて導入された平成27年当時は、「プライバシーへの配慮」な

どの理由で反対派の議員がいた中、一貫して防犯カメラの重要性を訴えてきた。公明党が導入を提案した「見守り防犯カメラ」の新年度の刷新と一括管理体制の整備などについて詳細を伺う。

**市長** 現在の防犯カメラを最新の機器へ更新するとともに、すべての防犯カメラをネットワーク型に統合し、一元的な管理体制を整備する。併せてGPS端末を活用した見守りサービスへ更新し、利用者である保護者の利便性をより高めるものとなる。



JR東日本のホームドア：従来型ホームドア（標準タイプの基本）

**新曽地区北大通り  
雨水貯留管の効果は**

大きな効果を発揮するものと  
期待

平政会  
えの もと もり あき  
**榎本 守明 議員**



**議員** 新曽地区北大通り雨水貯留管の完成により期待される浸水被害の軽減について、効果の及ぶエリアとどれ程の効果が見込まれるのか、期待を込めて伺う。

**市長** 北大通り雨水貯留管については、令和8年3月の完成予定となっている。この貯留管では既往最大降雨に対し、浸水被害が発生することのないよう計画されており、今年の出水期以降、戸田駅西口から山宮橋までの区間において、大きな効果を発揮するものと期待している。また、貯留管により期待される効果として上戸田川および菖蒲川へ流出していた雨水の一部を貯留することとなる。これにより、新曽中央地区を含めた菖蒲川流域においても、

**浸水被害の軽減が見込まれる。  
新曽土地区画整理事業の推進は**

**議員** 新曽土地区画整理事業内の北戸田駅西口駅前の工事や戸田翔陽高等学校周辺の区画街路の整備を踏まえ、現状の取り組み状況と今後の方針を伺う。

**市長** 北戸田駅西口駅前交通広場および交流広場整備工事については、令和8年秋の完成を目指している。また、戸田翔陽高等学校周辺については、外周約800メートルに9メートルおよび12メートルの区画街路を段階的に整備するとともに、そのうちの約3分の1部分に雨水管渠も併せて整備する予定である。



浸水被害の軽減が期待される雨水貯留管

# 一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、16人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大意で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



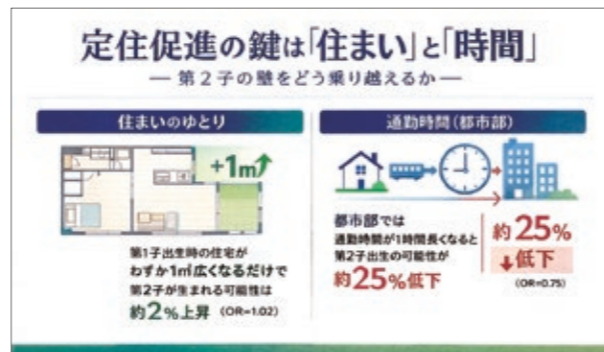
へん み とも こ  
辺見 智子 議員  
(戸田の会)



## 選ばれるまち。質が高い定住施策は

**Q** 環境の限界が「第2子の壁」となり転出を招いている。「住む・育てる・働く」が途切れない環境整備が求められる中、若者世代の定住促進を目的に、戸田市宅地開発事業等指導条例が改正され50平方メートル以上のファミリー向け住戸を供給することが義務化された。ぜひ周知を。

**A** 広報戸田市や市ホームページに掲載したほか、建設業や不動産業などの業界団体にチラシを送付した。今後は「TocoToco」においても情報発信する。



「住まい広さ」と「時間」が鍵

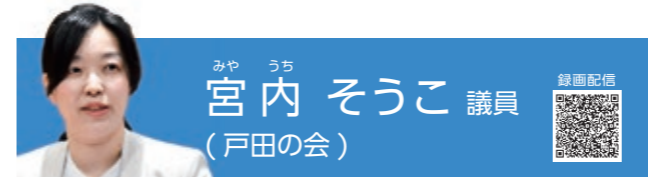
**Q** 第2子保育料無償が第2子の後押しになるのでは。

**A** 第2子無償化は多額の財政負担を伴う。近隣市の動向や有効性を分析し、調査・研究を行う。

**Q** 職場と居住地が近づくことで家族と過ごす時間を生み出すことができる。市内企業の人材確保にもつながる「若者奨学金返済サポート補助金」の概要と周知について伺う。

**A** 令和8年度より奨学金返済を補助する新制度を開始する。市内中小企業等に勤める40歳未満の市民を対象に月額1万円を最長5年間支援する。SNSや商工会等を通じて若者の就労と市内企業の人材確保につながるよう、対象者や企業へ広く周知に努めていく。

**意見** 奨学金返済補助金は昨年の一般質問から早期の予算化、対応に感謝する。住む、育てる、働く、のライフステージが途切れずつながることが定住の道筋。今回の施策を選ばれ続けるまちへの確かな第一歩とし、家計の安心と家族の時間を生む環境整備を官民一体で進めることを強く期待する。

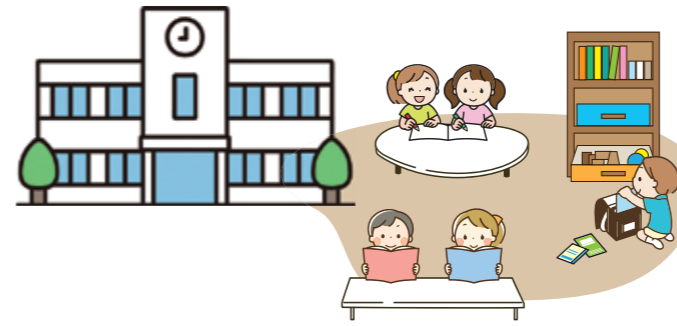


みや うち  
宮内 そうこ 議員  
(戸田の会)



## 登校前の「朝の子供の預かり」を

**Q** 親が子供よりも朝早く出勤する家庭では、小学1年生の子供が、1人で家の鍵をかけて登校している。こうした家庭のために、登校前に子供を学校で預かる「朝の居場所づくり事業」を始めては。



全国で広がる朝の子供の居場所づくり事業

**A** 今後の需要や社会情勢などを見極めながら実施の必要性について調査する。

## スキマバイトにも対応できる学童を

**Q** 近年、子育て世代の間で増えている「スキマバイト」などの就労形態に対して、学童保育を利用できるようにして欲しい。

**A** 学童保育の一時保育の制度がある。

**意見** 現在の一時保育の制度では、当日の朝の予約ができず、空きがない可能性もある。スキマバイトなどの新しい就労形態に対応できるように学童の利用整備を。

## ひとり親の自立・就労支援の強化を

**Q** 外国籍のひとり親の方に、日本語習得と就労支援を結びつけるサポート体制を。

**A** 国際交流協会につないで支援していく。

**Q** 「ひとり親の資格取得支援制度」の利用が促進されるよう、長期的な自立を見据えて、ひとり親の資格取得や就労支援の強化を。

**A** ひとり親に寄り添いながら支援を行う。

**Q** ひとり親の方にとって生活保護は大切なセーフティネットである。一方では、「生活保護をもらわずに生活したい」という方もおり、あつとわずかな経済支援で自立につながる。本市独自の家賃補助の設立を。

**A** 先進自治体の状況を見ながら研究していく。



ほそ だ まさ のり  
細田 昌孝 議員  
(政策 TODA)



## ごみ回収業者への負担軽減対策

**Q** 本市の530運動は年4回実施、蕨市では6月と12月の年2回の実施となっている。収集体制への影響や業者の負担軽減の観点から、実施回数の在り方について検討することも一つの方策ではないか。

**A** 530運動の実施回数については、事業者の負担軽減の観点も踏まえ、見直しについて検討を進める。

**意見** 全国のごみ収集業界は深刻な人手不足が続いている。特に若年層の担い手の確保が難しい状況である。行政と委託業者が早急にごみ収集の負担軽減等について協議する場を設けるなど、今抱えている課題について早急に対応することを要望する。

## 市庁舎に対する考え方について

**Q** 本市も築50年以上経過しているのを受け、どのような事故が発生しても行政サービスが継続的に出来る庁舎へと、建て替えの計画等をすべきと考える。庁舎を建て替えるとどのようなメリットがあるか。

**A** 庁舎建て替えのメリットは、バリアフリー環境の充実など、来庁者の利便性が向上、災害発生時においても行政機能を継続する能力が高まることに加え、執務スペースや会議室の拡充、空調性能の向上、セキュリティ対策の強化など、快適で安全性の高い職場環境の実現などが挙げられる。

**Q** 近隣自治体における本庁舎の建て替え状況は。

**A** 戸田市庁舎と建築時期が近い、昭和40年代頃に建築された庁舎では、蕨市や川口市、草加市などが建て替えている。



建築から55年が経過した市庁舎



佐藤 太信 議員  
(戸田の会)



福祉と動物愛護の視点に沿った対応を！

### 動物愛護の推進、多頭飼育問題

Q 昨年、市内において猫の多頭飼育崩壊が発生した。多頭飼育の問題は、動物愛護の観点だけでなく、飼い主の生活困窮や孤立など福祉的課題と深く関係する。多頭飼育問題の早期発見・未然防止に向けた市内連携および今後の取り組みについて、市の対応は。

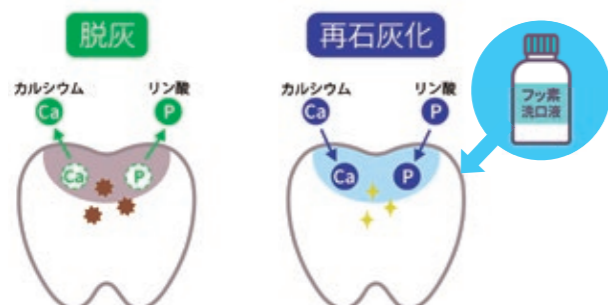
A 市民などからの多頭飼育に関する相談や情報提供などがあつた際には、必要に応じ市内の関係部署と情報共有を図りつつ、県動物指導センターなどと連携し、状況に応じた対応を行う。

### 虫歯の予防のためフッ化物洗口を

Q 虫歯予防や歯の健康の保持は、口腔内の健康にとどまらず、糖尿病や心疾患などの生活習慣病予防にもつながる。適量のフッ化物を含む洗口液でうがいを行うフッ化物洗口は、歯の再石灰化を促し、歯質を強化することで虫歯の発生を防ぐ。国内外の多くの研究により有効性と安全性が確認されており、国も推進している。フッ化物洗口を活用した虫歯予防の取り組みは。

A 市内の保育園において、フッ化物を用いた1分間の「洗口」を行っている園は民間保育園4園で、いずれも4・5歳児の希望者を対象に実施している。今後、公立保育園での導入に向けて、検討を進める。

一方、市内の小・中学校では、令和5年度に行われた養護教諭対象の研修会で、学校歯科医から学校でのフッ化物洗口の行い方や、他自治体で実施している事例の紹介などがあつた。市内の虫歯保有率の動向を注視しつつ、学校におけるフッ化物洗口の取り組みについて、引き続き研究する。



小沼 さゆり 議員  
(戸田の会)



### おたふくかぜ予防接種費用の助成を

Q おたふくかぜ予防接種は任意接種であり、費用負担を理由に接種を控える家庭が生じている可能性がある。県内では既に15市町村が助成を行っている。本市の費用助成の導入可能性について市の考えは。

A 任意予防接種であるおたふくかぜワクチンは、接種費用が自己負担であり、各家庭がワクチンの効果や副反応、救済制度の違いなどを踏まえて判断するものである。現在、国においてMMRワクチンの定期予防接種化について審議が継続されている。定期化された場合は、一度の接種で複数の予防効果が得られる利点があることから、今後も国の動向を注視していく考えである。

### 健診方式の選択制

Q 本市の乳幼児健診は現在、集団健診方式で実施されているが、近隣自治体では個別健診を採用する事例もある。過去の実績と課題を踏まえつつ、対象を限定した選択制導入の可能性について検討を求める。

A 本市の乳幼児健診は、多職種が関わり発育・発達を総合的に確認できることから、すべて集団方式で実施している。迅速な支援や信頼関係の構築につながる点が利点である。一方、保護者の日程調整の負担や専門職の確保が課題である。コロナ禍では一部個別方式を実施し継続性は確保できたが、受診率低下や受入れ体制の構築などの課題もある。選択制導入は慎重に考える必要があるが、一部健診の個別化については他自治体の状況を踏まえ調査・研究していく。



時代とニーズに即した健診体制を



むとう 葉子 議員  
(日本共産党戸田市議団)



子供達が健やかに育つような居場所を😊

### こどもの居場所と制服のリユース

Q ①子供たちのさまざまな格差を解消するため、子ども食堂や学習支援の拡充、図書館に学習スペースを設けてはどうか②思い切りボールが使える公園を増やす考えは③中学生の制服リユース事業への支援を。

A ①こどもの居場所事業は「戸田市こどもの居場所ネットワーク」を基本とし、各団体をマッチングするなどの間接的な支援をしている。また、ひとり親世帯や生活保護世帯の小中高生に対する学習支援を令和7年度に東部福祉センター、令和8年度に西部福祉センターと広げ、家庭訪問により継続参加へと導く支援を行っていく。中央図書館に115席の学習スペースがあり、座席予約管理システムを導入し利便性が向上した。中央図書館、分館および分室は余剰スペースが無く増設は難しい②ボールが使える広場は、バスケやフットサルができる「青少年の広場」が本町・中町・新曾にある。また、公園でのボール広場については、ボール公園、喜沢2丁目児童遊園地、新田公園に設置済みのほか、令和7年度は番匠免公園、令和8年度は圃中公園に設置予定である③SDGsや家庭の負担軽減になることから、校長会などで周知する。

意見 ①子ども食堂や学習支援の周知は、こどもの居場所ネットワークにおけるSNSだけでなく、チラシやポスターなどでの周知を柔軟に行って欲しい。またネットワーク団体から出された課題は、直接的な支援を②図書館の学習スペースは福祉センターの建替えなどで、スペースの確保を③制服のリユース事業は、本市が行うことも検討して欲しい。



子どもや高齢者が集まる食堂の様子



ふるや としみつ 議員  
(政策 TODA)



物価高騰対策は、市民全員に！

### 物価高騰対策は広く届けることが重要

Q 今回、物価高騰対策としてTODA PAYを活用したが、応募抽選方式とした理由について伺う。

A プレミアム付電子商品券事業は、市内での消費喚起を促進するとともに、購入者が利用予定額に応じて申し込みセット数を選択できるようにしているため。

Q TODA PAYの活用は理解する。しかし、高齢者へのお買物券全員配布、子供へは、児童手当の制度を利用した全員給付と同様、応募抽選方式以外の「広く配布する方式」も考えられたのではないかと。

A 物価高騰の影響を受けている市内事業者を支援する目的もあり、より大きな経済効果が期待できる。

意見 今回の対策は、生活防衛を目的とする対策であると考えている。消費者である市民に対する物価高騰対策であり、この質問の趣旨を理解して欲しい。

### 戸田市らしい、ねんりんピックへ

Q 会場現地を確認したところ複数の懸念箇所が見受けられる。どのような体制で運営を行うか伺う。

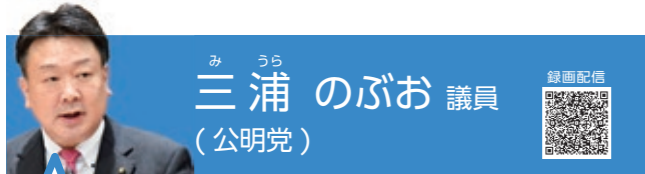
A 維持管理を行っている国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所に対し、補修の申し入れをした。

Q ねんりんピック戸田大会において、戸田市らしい大会を目指し、戸田市生まれ・育ち、NHKラジオ体操で全国的に活躍されている鈴木大輔さんをお招きし、市民の皆様とともにラジオ体操を行い、その様子を全国に向けて発信しては如何か。

A 戸田市らしい大会となるよう詳細な内容やスケジュールなどについては、今後、県と調整する。



会場の整備は大会成功への必須事項



みうら のぶお 議員  
(公明党)



なくなって初めて不便さに気付く存在

## ゴミ収集業務の人員体制と非常時対応

**Q** ゴミ収集業務における通常時の委託体制および人員体制について、市の認識を伺う。

**A** 市内でゴミ収集運搬の許可を有する5社で構成される協同組合と契約を締結し、人員としては、5社に所属する約80名の従事者により、継続的に収集業務を行っている。

**Q** 通常時の体制を踏まえ、火災や地震などの非常時におけるゴミ収集業務の対応と、その想定について伺う。

**A** 本市では令和4年に「災害廃棄物処理計画」を策定し、市と関係団体との連携方法や連絡体制を整理している。発災後においては、被害状況を踏まえ、市が収集運搬車両の確保や収集ルートを検討を行うとともに、災害廃棄物については、仮置場への集約搬入を行うこととしている。収集車両や人員が不足する場合には、協定に基づき関係団体などに対し支援を要請し、状況に応じた体制強化を図りながら対応する。

## 郵便ポスト新規設置要望の対応

**Q** 市民が直接郵便局へ要望する事は心理的なハードルがある。最も身近な行政窓口として、市が要望を受け止め、日本郵便へ伝える仕組みをより明確にすることはできないか。

**A** 市に郵便事業への要望を直接受け付ける窓口は無いが、さまざまな困りごとを相談できる窓口として設置している「よろず相談」や「市長への提言」などで要望をいただいた際には、日本郵便側へ伝えていく。



こやま だいすけ 議員  
(政策 TODA)



## 循環型経済の推進

**Q** サーキュラーエコノミーの考え方を踏まえ、本市で行われてきた資源循環の取り組みについて伺う。

**A** 戸田ロールや、民間事業者と連携したペットボトルのボトル to ボトルなどの取り組みを進めている。

**Q** 資源循環を環境施策にとどめず、事業者連携により新たな経済を生み出す視点で整理・発信すべきでは。

**A** 市民や事業者に分かりやすく発信するとともに、商工会などとも連携し効果的な周知について検討する。

**Q** 小中学校と連携した環境学習の取り組みを伺う。

**A** 出前講座などを通じ環境学習を実施しており、今後も資源循環の理解促進に努める。

## 市所蔵絵画の活用

**Q** 市が購入し、保有する絵画の展示と管理の状況は。

**A** 絵画は117点あり文化会館などで展示している。未展示作品は郷土博物館で保管している。

**Q** 公共施設でも展示し、多くの市民や子どもたちが文化芸術に触れる機会を広げるべきと考えるが。

**A** 保存管理の観点から課題はあるが、展示の入替やPRなどによる鑑賞機会の拡充を検討していく。

## 新曽小通り安全対策

**Q** 新曽小通りは地域住民も利用する生活道路である。夜間の照明が暗く安全面で不安があるが、市の対応は。

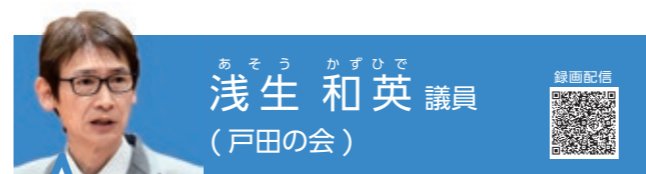
**A** 照明灯の経年劣化が確認されたため修繕を行う。

**Q** 新曽小学校周辺では鳥のふんによる歩道の汚れなど環境面の課題が見られるが、市の対応を伺う。

**A** 現地確認の上、清掃を実施し、電線管理者へ鳥よけ設置を要請するなど道路環境の改善に努める。



鳥のふんで汚れる通学路の現状です



あそう かずひで 議員  
(戸田の会)



議長を終え初心に帰り、市民の声を届けます

## 住民票は命綱！ 消除後の孤立防いで

**Q** 住民票は医療や教育、選挙権を守る命綱である。特に未成年の場合、注意が必要である。職権消除により孤立する高齢者や子どもの安全確保のため、行政の網から漏らさない全世代の支援と、再登録に向けた窓口での生活再建支援を強く求める。

**A** 現地調査などで慎重に実態を把握し、18歳未満の子供は、関係部局で情報共有を行い、より慎重に判断する。住民票を回復する際には、窓口での丁寧な聞き取りから福祉部門などへつなぎ、迅速な住民票の回復と継続的な相談対応を行う。

## 広域連携で人材育成、市民の幸せへ

**Q** 生成AIの活用やDX推進など複雑な課題に対応するため、広域連合の研修活用で職員の資質向上を図り、市民サービス向上につなげるべきである。

**A** 他市職員との交流で視野を広げ、住民の利益を第一に柔軟な発想で行動できる職員を育成する。自ら課題解決に挑む姿勢は本市の強みであり、成長し続ける「人」と「街」を創るべく、研修を最大限活用する。

## 産後の空白を埋め「孤立」の予防を

**Q** 常任委提言の「産後3カ月の空白」を埋めるため、待つ支援から、おせっかいな「つなぎ役」が親同士をつなぐ支援への転換と、孤立予防の強化を求める。

**A** 孤立対策として拠点の「つなぎ役」を育成する。来年度から1か月児健診への助成により、心身の不安を早期把握し、保健師の支援へつなぐとともに、産婦支援の各事業の充実により見守り体制を拡充していく。



のざわ しげまさ 議員  
(戸田の会)



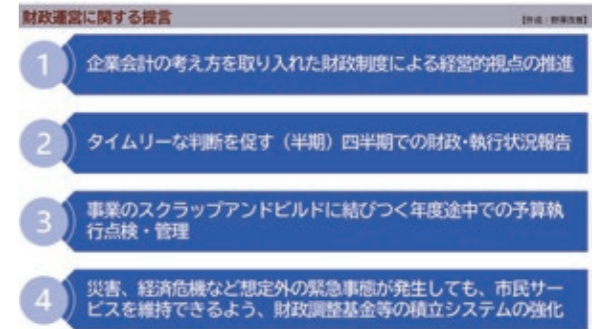
戸田公園駅～ポートコースー帯の夢を描こう

## 本市会計制度における企業会計手法

**Q** 本市の会計は公会計（現金主義・単式簿記）を採用しているが、事業コストが一層「見える化」する企業会計手法（発生主義・複式簿記）導入の状況を伺う。

**A** 地方公会計制度のもと、現金主義会計を補完する企業会計的手法として、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書を作成している。

**意見** これらの財務書類を1年後ではなく、半年ごとに作成することを提案する。これにより将来リスクを早期に把握し、資産の更新・維持管理や将来負担を見通した意思決定が可能となり、中長期の資産管理・財政計画・事業計画を、計数的に的確に見通すことができる。



## 戸田公園周辺ブランディング事業

**Q** 戸田公園周辺ブランディング事業は、戸田公園と漕艇場の大きな「発展の第一歩」と考えるが、詳細は。

**A** 令和8年度は地域関係者を交えたワークショップなどによる魅力創出のアイデア出しや地域の現状リサーチ、令和9年度以降に実施予定のプロモーションやPRについての戦略の策定を予定している。

**意見** ローイング競技の進化と活性化を目指す「ポートのまちづくりコンソーシアム」と連携し、戸田公園駅から県立戸田公園一帯のポテンシャルを十二分に引き出す魅力がある「ランドデザイン」を描いてほしい。

## わがまちのスポーツチームとの連携

**Q** 包括連携協定を結んでいるラグビー、ソフトボールのチームに追加して、ローイング・チームとの連携は。

**A** ローイング・チームを市ホームページで周知するなどの支援を行い、競技全体の応援機運の醸成を図る。



そごう 拓也 議員  
(政策 TODA)



持続可能な運営を



石川 清明 議員  
(公明党)



誰でも気軽に参加できます



小金沢 優 議員  
(りっけん戸田)



### 学校開放制度の同時予約について

**Q** 現在、校庭を利用する団体が、雨天時のことを考えて体育館を同時予約できる仕組みとなっている。これにより、晴天時には体育館が未使用のまま確保されるケースが続いているが、市の見解を伺う。

**A** 今後は、ガイドラインにおいて、施設を使用しなくなった場合、速やかに予約を開放し団体間で共有するよう記載するとともに、各団体が譲り合って適切に施設を使用いただけるよう促していく。また、本格運用開始となる学校開放施設予約システムにおいては、いつでも予約のキャンセルが行えるようになることから、より適切な運用ができるようになるものと考えている。今後、ルールに沿って運用されていない状況が確認された場合には、学校単位・施設単位での使用制限も視野に入れ、各団体が譲り合って施設を使用いただけるよう促していく。

**意見** 学校開放制度は、市民の信頼によって成り立つ制度である。「確保する仕組み」から「最大限活用する仕組み」、「慣行による調整」から「データに基づく最適化」、「見えない需要」から「可視化された需要」にしていくことで市民活動も活発になる。何より重要なのは、市民が納得できる透明性であり、予約が取れなかった市民が「誰かが押さえているから仕方ない」と感じるのではなく、「公平なルールのもとで調整されている」と理解できることは非常に重要。公平性と効率性を両立させる制度運用を確立することを要望する。

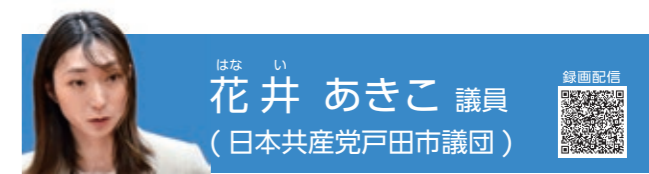


見える化  
利用状況の

ペナルティ

自動開放  
ルール

不要な予約がなくなる仕組みづくりを!



花井 あきこ 議員  
(日本共産党戸田市議団)



### 高次脳機能障害について

**Q** 高次脳機能障害は「見えにくい障害」であり、支援の途切れや理解不足が課題となっている。新法に基づき、本市でも当事者と家族が地域で安心して暮らせる体制づくりが求められる。今後の取り組み、市民への周知・啓発は。

**A** 関係機関と連携し、当事者や家族への支援につながる体制を整備する。また、ホームページやパンフレットを通じて症状や相談先を周知し、理解促進に努める。

**意見** 医療リハビリ終了後、十分な専門支援につながらないとの声がある。医療と介護のリハビリには量・専門性に大きな差があり、制度上の制限により改善余地がある段階で終了する場合や、経済力による格差も生じている。そこで、本市から医療リハビリ算定日数の弾力的運用について国に再検討を求める。

### 障害者雇用について

**Q** 障害者雇用促進法の改正により、2026年7月から自治体の法定雇用率が3%に引き上げられることを踏まえ、本市の障害者雇用の現状と、3%に向けた考え方、雇用促進の取り組みは。

**A** 令和7年6月1日現在、算定基礎職員数1,091人に対し障害のある職員を32人雇用し、実雇用率は2.93%で法定雇用率2.8%を達成。今後は障害者枠の正規採用を継続し、集約型オフィス運営や配置拡充、定着支援と職場環境整備を進める。

**意見** 障害者雇用は数値の達成だけでなく、能力を発揮し働き続けられる環境づくりが重要。市が地域の模範となる取り組みを進めるよう求める。



### 土地の登記で、国が市を地裁に提起

**Q** 国は市を被告として戸田公園内土地の登記修正を求める訴えを提起した。問題の経緯と正当性、今後の対応は。

**A** 昭和47年に市が保存登記した面積1,837平方メートルの土地に対し、国は国有財産として所有権移転を求めている。令和7年11月21日に訴状が届き、令和8年2月4日に弁論準備手続が行われた。市は適法な登記と認識している。また、対象の土地は、市から貸付を受けた戸田ボートレース企業団が占有管理を行っている。現在は係争中であり、弁護士と相談し適切に対応する。

### パブコメ大量投稿問題への対応

**Q** AIなどの進化に伴い、パブリック・コメントへの同一内容の大量投稿が問題となっている。市の現状と対策について伺う。

**A** 令和元年度から令和7年度までの意見募集では、77案件に対して、延べ138名から390件の意見が提出されている状況であり、市への大量投稿は確認されていない。大量の意見が寄せられた場合は期間延長などで対応する。市民パブリック・コメント制度は意見の数の多寡により賛否を問うものではないことから、引き続き正しい制度趣旨を周知していく。



### 認知症対策

**Q** 家族介護教室の現状と課題は。

**A** 介護知識・技術の習得や介護サービスなどの適切な利用方法と理解促進を目的に、市内5カ所で開催。認知症に関する内容では5回開催している。多くの方々に家族介護教室への周知が必要と考える。

**Q** 認知症カフェ(トコカフェ)の現状と課題は。

**A** 認知症の方やご家族、地域住民が気軽に集い仲間づくりや交流を図りながら、医療・保健・福祉の専門家に相談できる場として、介護事業所や医療機関など、14カ所で開催している。誰でも気軽に参加できるよう周知していくことが必要と考える。

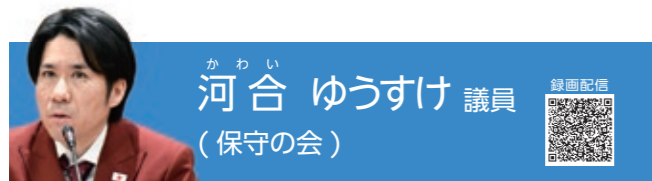
**Q** 認知症サポーター養成講座とステップアップ研修の現状について伺う。

**A** 講座については、今年度1月末現在で18回開催し、計368名が受講。若年層向けに学童保育室や高等学校で4回開催している。また、研修については12月3日に開催し、33名が受講。研修を修了した方は、「オレンジパートナー」として、できる範囲で、認知症やその家族を支援する活動を行っていただいている。

**Q** 認知症チェックシステムの導入について伺う。

**A** 現在、認知症の基礎知識や症状に合わせた医療・介護サービスの案内をまとめたガイドブック「認知症ケアパス」において、早期発見の目安となる簡易チェックシートを掲載している。オンラインによる簡易チェックシステムについては、活用状況を確認しながら、検討していく。





かわい  
河合 ゆうすけ 議員  
(保守の会)



## いじめの根絶に向けて

**Q** 本市の学校におけるいじめの問題についての相談を受けている。私の方で具体的ないじめ問題について市の所管課とも話をしている。また、市内在住の方以外でも戸田公園駅で飛び降り自殺をした子供の相談もあった。市議会議員の最も大事な仕事は市の行政への監視チェックである。いじめの問題や体罰の問題は市の責任問題ともなり得るためなかなか自浄作用が働きづらい分野である。そういう意味で特にこのテーマは市議会議員が目を光らせて取り組まなければいけない。全国と本市におけるいじめの認知件数および今後のいじめ対策について伺う。

**A** 令和6年度は、全国で746,477件、本市で928件であり、増加傾向にある。本市ではいじめ未然防止に向けた指導の徹底についての通知を発出した。児童生徒へのアンケート調査と相談窓口の周知、校内体制の確認などを改めて行っている。また、いじめ根絶に向けた動画資料やメディア情報リテラシー教材を活用した授業を、市内全小中学校で実施した。早期発見・早期対応こそが肝要であり、今後も子供たちや保護者の思いに寄り添いながら、いじめ・暴力行為等の根絶に向けた取り組みの徹底を行う。

**意見** 仮に、周りの生徒で助けてくれる人がいない、担任も誰も助けてくれない場合、最後にこれを助けることができるのは我々議会であると考えている。なぜなら議会は市民の代弁者である議員で構成されている機関であるからである。市民が市民を守るといふこと。今後もこのテーマは扱っていきたい。



## 議会を傍聴してみませんか?!



### 議会傍聴案内

議会は誰でも傍聴することができます。  
(事前予約不要)



#### 《 傍 聴 の 流 れ 》

#### STEP 1

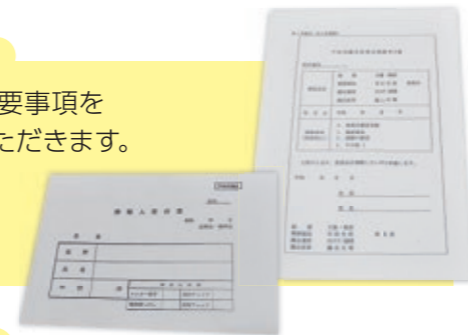
【本会議】  
市役所8階傍聴受付にお越しください。



【委員会】  
市役所6階議会事務局にお越しください。

#### STEP 2

受付簿に必要事項を記載していただきます。



#### STEP 3

傍聴の心得を守り、傍聴してください。  
会議の途中でも入退場は可能です。

#### STEP 4

お帰りの際に、傍聴券を職員に返却してください。



#### その他

直接議場に来ることができない場合には、パソコンやスマホなどで視聴することもできます。



議会録画中継  
QRコード

字幕用モニターを設置して、わかりやすい発信に努めています。



## 令和7年委員会年間活動成果

各委員会では、年間活動テーマや検討事項を定め、行政に対する政策提言・政策立案や議会改革を積極的に行っています。  
ここでは、令和7年の各委員会の活動成果の概要をお伝えします。

過去のテーマ  
などはこちら



### 総務常任委員会 災害対応に向けた体制の整備について

災害への対応に向けては、地域が一体となって対策を進めることや、防災に関する人材を育成することが重要であると捉え、先進事例の調査・研究を行い「災害対応に向けた体制の整備についての提言書」を提出しました。提言では、体制の整備がなされるよう、地域防災体制の構築、防災士の資格取得強化と活動支援、地域の防災リーダーの設置・育成・活動促進、DXの活用、情報伝達手段の強化・多様化などの項目を提言しました。



### 文教・建設常任委員会 スマートシティの考え方で、さらに都市整備のデジタル化を

本市の都市整備では、既にデジタル技術の活用が進められていますが、スマートシティの考え方を取り入れることによって、さらにこの方向性を深め、効果的に推進するための方策について検討し、提言書を執行部に提出しました。提言内容は、①3D都市モデルを用いた交通・防犯・防災対策等のアップデート、②大型都市整備事業の実施時に市民の声を広く拾う仕組みづくり、③各部署の台帳情報のデジタル化・オープンデータ化、④データの整理・可視化による都市交通施策の高度化、⑤都市整備部内にデジタル戦略チームの設置を、の5点です。



### 健康福祉常任委員会 孤独・孤立対策について

単身高齢世帯の増加や転入に伴う子育て世帯の孤立など、都市部特有の課題が顕在化していることから「孤独・孤立対策についての提言書」を執行部に提出しました。高齢者対策では、①早期発見・アウトリーチの仕組みづくり、②官民連携・地域プラットフォームの構築、③個別支援・居場所づくり・見守り体制の支援について、妊産婦・子育て世帯対策では、①情報共有と相談体制の構築、②利用しやすいサービスの拡充、③制度の外の方への支援体制の確立、以上の高齢者対策と妊産婦・子育て世帯対策について3点ずつ要望しました。



### 市民生活常任委員会 上下水道インフラについて

上下水道インフラは、料金収入の減少、施設の老朽化の進行、物価高騰に伴うコストの増加など、さまざまな課題があることから、将来を見据えた持続可能な事業運営に向けた調査を進め、「安心・安全で持続可能な上下水道インフラに向けた報告書」を提出しました。各施設の計画的な点検・調査及び更新を着実に実施すること、適正な料金設定について中長期的な視点に立った検討を行うこと、官民連携の活用を含めた経営の効率化に向けた調査・研究を進めること、先進技術の活用に向けた調査・研究を継続的に行うことを期待しています。



### まちづくり・交通対策特別委員会 地域公共交通の在り方について

今般の高齢者の免許返納増加や運転士不足などによる公共交通の課題を受け、「公共交通の在り方に関する要望書」を執行部に提出しました。

市民の移動利便性確保と将来にわたりバス交通を維持するため、①路線バスおよびコミュニティバス「toco(トコ)」の機能分担の明確化と共存体制の検討②tocoバスの柔軟な循環形態と利便性の向上③運転士確保支援と民間事業者との連携強化④新モビリティ導入とMa a Sなどの交通DXの調査・研究、以上の4点を市に要望しました。



## 新人議員のお知らせ

### 山屋 佳代 氏が新たに当選

令和8年3月22日に行われました戸田市議会議員再選挙において、山屋佳代議員が当選されました。

また、同年3月30日に戸田市議会3月臨時会において、健康福祉常任委員会およびまちづくり・交通対策特別委員会に所属することが決まりました。



5 やまや 山屋 佳代  
(戸田の会)

抱負 \_\_\_\_\_  
「一生懸命頑張ります！」

## 北大通り雨水貯留管完成！



令和8年3月12日に雨水貯留管が無事に完成したことを関係者に披露し、協力していただいた方々へ感謝の気持ちを伝えるための完成式典が執り行われました。

式典では三輪議長があいさつしたほか、多数議員も出席し、式典終了後には雨水貯留管の中に入って見学をしました。

今年の出水期以降、戸田駅西口から山宮橋までの区間のほか、新曽中央地区を含めた菖蒲川流域においても、大きな効果を発揮するものと期待されています。



## 議会モニターに委嘱状を交付しました

令和8年の市議会モニターに応募いただいた4名の方々に、議長より委嘱状を交付しました。任期は令和9年2月5日までの1年間で、議会モニターの方々には議会の傍聴などを通してさまざまなご意見をいただき、今後の議会運営に生かしていきます。



## 市制施行60周年記念を一緒に盛り上げよう！

### ●戸田市市制施行60周年記念キャッチフレーズ

### ずっとだいすき、戸田が好き。

戸田市が令和8年10月1日に市制施行60周年を迎えることを記念し、シンボルとして使用するロゴマークとキャッチフレーズは右のとおり決定しました。

節目となる60周年を盛り上げるため、引き続き議会だよりでも、市制施行60周年記念に関する情報をお届けしていく予定です。ぜひチェックしてみてくださいね。

### ●戸田市市制施行60周年記念シンボルマーク



### シリーズ特別編 議員紹介⑤

～聞きたい 知りたい 議会のしごと～

# 議会を トコ知っ ココtoco!

新たな顔ぶれでの4年間が始まった戸田市議会。そこで、皆さまに少しでも議員を身近に感じていただけるよう、普段は議会の仕組みを紹介する「議会を知っ toco」の特別編として、25人の議員を紹介していきます。

質問は、議会広報委員会が複数用意した中から、議員本人が選んだものに答えていきます。



議席番号 24 さかい 酒井 いくろう (戸田の会 5期目)

- Q. どんな資格を持っていますか？
- A. 国会議員秘書資格、保育士、宅建等。資格ではないが予備自衛官補。
- Q. 私生活でルーティンとしていることは？
- A. 朝のウォーキングとコールドシャワー（冷水浴）。真冬も毎日。
- Q. はまっている（熱中している）ことは？
- A. 大相撲や国際情勢など、なんでも予想することが好きです。
- Q. 初めての議会の感想は？
- A. 今までテレビで見ていた場所に自分がいるのは変な気持ちでした。



子供とたまに釣りに行きます

議席番号 25 えのもと もりあき 榎本 守明 (平政会 6期目)



作物の生育状況の確認をしている場面

- Q. 議員をやっていて良かったと思うときはどんなときですか？
- A. 課題解決に向け取り組んでいるとき
- Q. 趣味や特技を教えてください。
- A. スポーツ観戦、特に野球（高校野球）
- Q. はまっている（熱中している）ことは？
- A. 畑での作業
- Q. 好きな食べ物はありますか？
- A. くだもの（いちご、スイカなど）

議席番号 5 やまや 山屋 佳代 (戸田の会 1期目)

- Q. 議員になろうとしたきっかけは？
- A. 生まれ育ったふるさと戸田市に役立ち恩返ししたい思いから。
- Q. 趣味や特技を教えてください。
- A. オーガニック素材でつくる手作りコスメ。マツケンサンバ!!
- Q. はまっている（熱中している）ことは？
- A. 長期自然乳酸発酵漬物こと「縄文式漬物」づくり
- Q. これから挑戦したいことは？
- A. 家庭料理や介護食パン、和菓子などのワークショップ開催



女子会では食いしん坊シェフ担当!!



表紙写真紹介



# 日本宅配システム杯 第74回お花見レガッタ 第35回東日本中学選手権 に行ってきました。



令和8年3月28日(土)、29日(日)に戸田ポートコースで開催された東京都ローイング協会主催の「お花見レガッタ・東日本中学選手権」に議会広報委員会で撮影に伺いました。桜が見頃を迎えた春の晴天の下、中学生から一般まで、市内のチームをはじめ全国から集まった各クルーがベストを尽くして、熱いレースを展開しました。颯爽と水面を駆け抜ける姿やゴール後の晴れやかな笑顔はきらきらと輝いていました。

市では、ポートコースを含む県営戸田公園一帯ににぎわいを生み出せるよう「ボートのまち」としてのブランディング戦略が進められます。議会としても、市民が誇れる地域資源となるよう注目してまいります。



題字を  
書いて  
くれた人



点画のつながりや、バランス、文字の大きさを意識しながら書きました。今後も、日頃から丁寧な字を書くことを心がけていきたいと思います。

笹目東小学校 6年  
かまた りこ  
鎌田 莉子さん

※令和8年3月現在

## 次回6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
				5/28 議案 説明	29	30
31	6/1	2	3	4 質疑	5 常任 委員会	6
7	8 特別 委員会	9 一般 質問	10	11 一般 質問	12 一般 質問	13
14	15 一般 質問	16	17	18	19 討論 採決	20



発行・戸田市議会 編集・議会広報委員会  
〒335-8588 戸田市上戸田1丁目18番1号



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています



本紙は環境に配慮しバイオマス  
インキを使用しています